

# ボランティアサークルドルフィン

ふれあい広場に参加しました



先日、6月25日日曜日、ふれあい広場に2年生3名、1年生2名が参加しました。

ふれあい広場は、障害のある方がいろいろな人と触れ合う場を作ろうという趣旨で開催され、コロナ禍に対応したオンライン参加等、工夫され続けてきました。ノーマライゼーション、心のバリアフリーを目指し、釧路地域で共に生きる意味をかみしめる場としたいという願いのもと、

**みんなで作り上げる企画**です。

《釧路市ふれあい広場2023プログラムより抜粋》

釧路市医師会看護専門学校は福祉チャレンジコーナーの**シールラリー**を担当しました。

**「ふくしチャレンジコーナー」**

ステージ側	「ポッチャ」 (バラスーツ体験)	「手話教室」
	「布絵本・遊具で遊ぼう」 「おもちゃで遊ぼう」	「点字の体験」
	「障がい体験」 (車いす・白杖体験)	「録音図書制作過程説明」 (音訳図書・校正体験)
	「シールラリー」 引き換え場所	「難病ってな〜に？」 (啓発ブース)

★シールを集めてココへきてねー

↑ 出入口 ↑ ※シール交換の受付でシールをあつめて「おみやげ」をゲットしてね！ ※小学生以下が対象です

しょうがいだいけん 「障がい体験」 乗って・歩いてレッツ・チャレンジ！ 釧路市立高等看護学院	ぬのえほん・ゆうぐであそぼ 「布絵本・遊具で遊ぼう！」 釧路ふきのとう文庫・釧路市おもちゃライブラリー ・釧路短期大学
しゅわしょうしつ 「手話教室」 釧路手話の会・釧路孝仁会看護専門学校	てんじ だいけん 「点字の体験」 釧路市点訳専任はなあがり会
なんびょう 「難病ってな〜に？」 北海道難病連釧路支部	ろくおんとしよせいさくかいていせつめい 「録音図書制作過程説明」 釧路市音訳の会ともしび
しやうかい 「浸水AR体験・防災クイズ」 釧路市防災士ネットワーク・釧路市立高等看護学院	しやうかい 「シールラリー」 釧路公立大学ボランティアサークル ・釧路市医師会看護専門学校

**シールラリー**は釧路公立大学ボランティアサークルと**コラボ**した企画です。

参加対象者は小学生以下です。左図の企画を体験すると、その場でシールがもらえます。3つ以上シールをもらうと、バルーンとお菓子のプレゼントがあります。さらに、会場に隠れた4文字を見つけシール台紙に答えを書くと追加プレゼントがあります！

本校の学生はシールラリーの説明・お誘いやプレゼントの交換、バルーンアートの作成を担当しました。



## 参加した学生の様子と感想をお届けします



今回のふれあい広場では計6回の会議に参加し、公立大の人たちとシール台紙づくりやバルーンアートの練習などの事前準備、当日は小学生を対象としたシール配りやバルーンアート、お菓子配布、ダンスを行いました。会場には外国の方、障害を持っている方が若男女参加しており、様々な人とかかわることができて貴重な体験ができました。

ふれあい広場では子どもたちと触れ合う機会が多くとても楽しかったです。会議の時も他の学校の人と話したり活動していくのはとてもやりがいがありました。なので、ぜひ次もこのような機会があれば皆さんにも参加してほしいと思いました。

ボランティアに参加してみて、シールラリーで風船アートやお菓子をプレゼントし、笑顔で喜び姿を見れて楽しかったですよ。シールラリー用のカードが足りなくなるくらい参加者が多かったです。



たくさんの人と協力し合い、良い経験ができてよかった。この経験から地域貢献することの楽しさを知ることができた。

1か月前から、公立大学のボランティア部と協力して、話し合いをしながら、ふれあい広場にいどみ、色々な出会いと、楽しさを学べ、ボランティア部でよかったです。

これからも沢山、地域のお手伝いを頑張ろうと思いました。

今回、ふれあい広場にスタッフとして参加したのは5名でした。“いないいないばあ”のわんわんも来てくれました。小さいお子さん連れて参加するのも楽しいですよ！来年は皆さんも参加してみてくださいね。キッチンカーや屋台もありお祭り気分も味わえます。小児看護学実習にも役立ちますよ！

